

## 2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	失語・高次脳機能障害治療学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	二年次		学期及び曜時間	後期 木曜4限 他	教室名	405教室
担 当 教 員	三島絵美子 他	実務経験と その関連資格	介護老人保健施設、病院で言語聴覚士として言語聴覚障害、摂食嚥下障害のリハビリテーションの実務経験あり。			
《授業科目における学習内容》						
失語症、高次脳機能障害、その他関連する障害についての基礎知識を応用する。						
《成績評価の方法と基準》						
客観的臨床能力試験(OSCE)(100点)にて評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
【参考資料①】「なるほど失語症の評価と治療」金原出版 【参考資料②】「高次脳機能障害のリハビリテーション—実践的アプローチ」医学書院 【参考資料③】「標準言語聴覚障害学 失語症学」医学書院						
《授業外における学習方法》						
講義・演習で取り上げた検査法について、実施方法の理解・習熟を目的に学生同士で練習をすること。						
《履修に当たっての留意点》						
配布資料記載事項に関連する参考テキストの精読、授業内容のふりかえり						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	神経心理学的評価実施の心構え、認知機能の検査(MMS・HDS-R)について理解し、実施できるようになる。	参考資料①②③ 検査バッテリー 検査マニュアル	配布資料の通読、授業内容のまとめ、学生同士での練習	
	各コマにおける授業予定	神経心理学的評価実施の心構え 認知機能の検査(MMSE・HDS-R)				
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	遂行機能障害の評価(日本版BADS 遂行機能障害症候群の行動評価)について理解し、実施できるようになる。	参考資料①②③ 検査バッテリー 検査マニュアル	配布資料の通読、授業内容のまとめ、学生同士での練習	
	各コマにおける授業予定	遂行機能障害の評価(日本版BADS 遂行機能障害症候群の行動評価) 1				
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	遂行機能障害の評価(日本版BADS 遂行機能障害症候群の行動評価)について理解し、実施できるようになる。	参考資料①②③ 検査バッテリー 検査マニュアル	配布資料の通読、授業内容のまとめ、学生同士での練習	
	各コマにおける授業予定	遂行機能障害の評価(日本版BADS 遂行機能障害症候群の行動評価) 2				
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	注意機能の評価(標準注意検査法 CAT)について理解し、実施できるようになる。	参考資料①②③ 検査バッテリー 検査マニュアル	配布資料の通読、授業内容のまとめ、学生同士での練習	
	各コマにおける授業予定	注意機能の評価(標準注意検査法 CAT) 1				
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	注意機能の評価(標準注意検査法 CAT)について理解し、説明できるようになる。	参考資料①②③ 検査バッテリー 検査マニュアル	配布資料の通読、授業内容のまとめ、学生同士での練習	
	各コマにおける授業予定	注意機能の評価(標準注意検査法 CAT) 2				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	失行の評価(標準高次動作性検査 SPTA) について理解し、 実施できるようになる。	参考資料①②③ 検査バッテリー 検査マニュアル	配布資料の通読、授業 内容のまとめ、学生同士 での練習
		各コマに おける 授業予定	失行の評価(標準高次動作性検査 SPTA) 1		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	失行の評価(標準高次動作性検査 SPTA) について理解し、 実施できるようになる。	参考資料①②③ 検査バッテリー 検査マニュアル	配布資料の通読、授業 内容のまとめ、学生同士 での練習
		各コマに おける 授業予定	失行の評価(標準高次動作性検査 SPTA) 2		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	記憶障害の評価(リバーミード行動記憶検査)について理解し、 説明できるようになる。	参考資料①②③ 検査バッテリー 検査マニュアル	配布資料の通読、授業 内容のまとめ、学生同士 での練習
		各コマに おける 授業予定	記憶障害の評価(リバーミード行動記憶検査) 1		
第9回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	記憶障害の評価(リバーミード行動記憶検査)について理解し、 実施できるようになる。	参考資料①②③ 検査バッテリー 検査マニュアル	配布資料の通読、授業 内容のまとめ、学生同士 での練習
		各コマに おける 授業予定	記憶障害の評価(リバーミード行動記憶検査) 2		
第10回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	失語症の評価(WAB 失語症検査 日本語版)について理解し、 説明できるようになる。	参考資料①②③ 検査バッテリー 検査マニュアル	配布資料の通読、授業 内容のまとめ、学生同士 での練習
		各コマに おける 授業予定	失語症の評価(WAB 失語症検査 日本語版) 1		
第11回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	失語症の評価(WAB 失語症検査 日本語版)について理解し、 説明できるようになる。	参考資料①②③ 検査バッテリー 検査マニュアル	配布資料の通読、授業 内容のまとめ、学生同士 での練習
		各コマに おける 授業予定	失語症の評価(WAB 失語症検査 日本語版) 2		
第12回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	失語症の評価(WAB 失語症検査 日本語版)について理解し、 実施できるようになる。	参考資料①②③ 検査バッテリー 検査マニュアル	配布資料の通読、授業 内容のまとめ、学生同士 での練習
		各コマに おける 授業予定	失語症の評価(WAB 失語症検査 日本語版) 3		
第13回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	認知機能の検査(KOHS・RCPM)について理解し、実施できるよ うになる。	参考資料①②③ 検査バッテリー 検査マニュアル	配布資料の通読、授業 内容のまとめ、学生同士 での練習
		各コマに おける 授業予定	認知機能の検査(KOHS, RCPM)		
第14回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	症例に必要な検査を考え、選択することができる。	参考資料①②③ 検査バッテリー 検査マニュアル	配布資料の通読、授業 内容のまとめ、学生同士 での練習
		各コマに おける 授業予定	症例検討 1		
第15回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	呈示した検査課題を対象者に配慮しながら適切に実施できる。	参考資料①②③ 検査バッテリー 検査マニュアル	配布資料の通読、授業 内容のまとめ、学生同士 での練習
		各コマに おける 授業予定	OSCE(客観的臨床能力試験)について講義・演習		